

刈谷市立日高小学校 学校評価アンケート  
令和7年度 結果と考察

※ 下記の「%」は、A（そう思う・よくあてはまる）と B（まあそう思う・ややあてはまる）を合計した割合です。【肯定的な回答の割合】

※ AAA/95%以上 ・ AA/90%~94% ・ A/80%~89% ・ B/70%~79% ・ C/60%~69% ・ D/50%~59% ・ E/50%未満

教員アンケート		満足度		No.	児童アンケート		満足度		No.	保護者アンケート		満足度		比較結果と考察	
1	子どもたちの笑顔あふれる学級づくり・学校づくりに努めている	100%	AAA	1	学校での生活は楽しい(がっこうでのせいかつはたのしい)	93%	AA	1	お子さんは、楽しく学校に通っている	96%	AAA	三者ともに高い評価となっているが、2%の児童が学校生活に対して否定的な回答(「あてはまらない」)をしており、大きな課題である。一人一人の児童にさらに目を配り、全児童が楽しいと感じ、安心して生活できる学校づくりに一層努めていきたい。また、児童一人一人が自分の将来に向けての目標を具体的に設定し、目標を達成する活動を大切にしたい。			
2	規則正しい生活や食に関する指導を行い、子どもの健康増進のために努めている	97%	AAA	2	規則正しい生活やバランスのとれた食生活をするなど、自分の健康に気をつけて生活している(きそくたのしいせいかつやばらんすのとれたしょくせいかつをするなど、じぶんのけんこうにきをつけてせいかつして)	82%	A	2	お子さんは、規則正しい生活やバランスのとれた食事をするなど、自分の健康に気をつけた生活をしている	83%	A	昨年度より、家庭の評価が1%の上昇が見られるものの、児童自身や家庭での健康に関する意識の高まりはまだ十分とは言えない。学校での食育や健康教育にさらに力を入れ、家庭と協力しながら、児童の健康意識を高めたい。			
3	子どもの体力向上のために、体育の授業や長放課に外遊びをするなど、進んで体を動かし、体力を高める機会の確保に努めている	91%	AA	3	体育の授業や長放課に外遊びをするなど、進んで体を動かし、体力を高めようとしている(たいいくのじゅぎょうやながほうかにそとあそびをするなど、すすんでからだをうごかし、たいりよくをたかめようとする)	82%	A	3	お子さんは、体育の授業や長放課に外遊びをするなど、進んで体を動かし、体力を高めようとしている	80%	A	昨年度より、教員の評価が6%の上昇、児童が4%の上昇が見られる。ランランランニングやチームジャンプ大会などの体力向上イベント、なわとび教室やみらいの教室などの専門家によるスポーツ教室等を通して少しずつ成果が表れてきてはいるが、まだ十分ではない。長放課を有効活用し、体を動かすことの楽しさや喜びを感じられる児童を育てていきたい。			
4	子どもたちが、自分のよさを自覚できるような指導を心がけている	100%	AAA	4	自分には、よいところがあると思う(じぶんには、よいところがあるとおもう)	82%	A	4	お子さんは、自分のよいところを自覚していると思う	79%	B	教員の評価が上昇したにも関わらず、児童と保護者の変化があまり見られない。本校の研究主題であるキャリア教育をさらに推進し、多面的に児童のよさを捉え、家庭や地域に発信していきたい。さらに「ありがとうキャンペーン」などの児童会活動や、学級・全校で行う「きいてみタイム」を利用し、児童の自己肯定感を高める工夫に努めたい。			
5	互いを思いやる温かい学級や、子どもたちの居場所のある学級、「ありがとう」があふれる学級づくりに努めている	97%	AAA	5	優しくくれたり、仲良く遊んでくれたりする友だちに「ありがとう」を伝えている(やさしくしてくれたり、なかよくあそんでくれたりするとだちに「ありがとう」をつたえている)	91%	AA	5	お子さんは、周りの人に「ありがとう」を伝え、友達のことを考えて行動したり、友達と仲良く過ごしたりすることができている	92%	AA	三者とも昨年度より評価が上昇しており、90%以上の高い評価となっている。今後も学校生活のあらゆる場面において「ありがとう」があふれ、子どもたちの居場所のある学校・学級づくりに努めたい。			
6	教材研究に努め、分かりやすい授業づくりに努めている	97%	AAA	6	学校の授業は分かりやすい(がっこうのじゅぎょうはわかりやすい)	91%	AA	6	先生は、子どもが分かりやすい授業となるよう努めている	91%	AA	三者ともに90%以上の評価をしており、高い評価となっている。クラス全員の児童が意欲的に参加できる「分かる授業」「楽しい授業」を目指し、今後も積極的に教材研究に努めたり、校内研修を行ったりするなど、授業力向上に取り組んでいきたい。			
7	話し合いや関わり合いを通して、考えを広めたり深めたりする学び合いのある授業を心掛けている	97%	AAA	7	友達の発言をよくきいたり、自分の考えを発言したりしている(ともだちのはつげんをよくきいたり、じぶんのかんがえをはつげんしたりしている)	81%	A	7	お子さんは、自分の意見を発表したり、友達の意見を聞いたりして、授業に取り組んでいる	85%	A	授業参観等で、友達と積極的に意見交換し、関わり合いながら、考えを深めたり広げたりする学習の様子を見てもらう機会を設けたことで、保護者の評価が昨年度より4%上昇した。児童は友達と交流する中で学ぶ楽しさを実感できるようになってきている。今後も、児童が共に関わり合い、学び合う授業づくりに取り組んでいきたい。			
8	家庭学習として取り組める宿題や自主勉強などの勉強を与えている	94%	AA	8	家で宿題や自主勉強をしている(じゅくでの勉強もふくみます)(いえでしゅくだいやじゅべんきょうをしている)(じゅくのべんきょうをふくみます)	86%	A	8	お子さんは、家で宿題などの学習に忘れずに取り組んでいる	91%	AA	昨年度より教員の評価が12%上昇し、教員は学力の定着や家庭での学習の習慣化のため、意図的に宿題や自主勉強などの機会を提供することを心がけている。児童も概ね家庭での取組ができるようになってきている。今後も、学校と家庭が連携し、児童の過大な負担とならぬよう配慮しつつ「できるようになった」「自分で勉強するって楽しいな」と児童が実感できるように取組ませ方を工夫したい。			
9	子どもや保護者からの相談事には誠意をもって対応している	100%	AAA	9	困ったときに、相談にのってくれる先生はいる(こまったときに、そうだんにのってくれるせんせいはいる)	80%	A	9	日高小の先生は、保護者の相談事に誠意をもって対応している	93%	AA	相変わらず教師、保護者の評価と児童の評価の間に差が見られる。教育相談ウイークの充実を図ったり、日頃から児童の心に寄り添ったりした指導がさらに必要であると考え。児童の信頼をさらに得られるよう、努めていきたい。			
10	子どもたちのためにという気持ちで、教師として仕事をしている	100%	AAA	10	先生たちは、自分たちのために勉強や部活動(入っている人だけ)を一生懸命教えてくれている(せんせいたちは、じぶんたちのためにべんきょうやぶかっどうをいっしょうけんめいおしやっていますか)	92%	AAA	10	日高小の先生は、子どもたちのために勉強や部活動を一生懸命指導している。	93%	AA	三者ともに高い評価となっている。いろいろな機会を通じて、学校での学習活動や部活動の様子が伝わるよう情報発信を心がけている。その取組の成果が現れ、保護者や児童からも教師が教育活動に取り組む姿勢に対して、高い評価が得られているのだと考えられる。今後も引き続き信頼を得られるよう、子どもたちのためにという意識をもって教育活動に取り組んでいきたい。			
11	子どもたちに自信を付けさせるために、よいところをほめ、認める支援に努めている	100%	AAA	11	先生たちは、自分たちのよいところをほめてくれる(せんせいたちは、じぶんたちのよいところをほめてくれる)	88%	A	11	日高小の先生は、子どもたちのよいところをほめ、認めてくれている。	93%	AAA	教師、保護者は、ともに高い評価となっている。さらに児童自身が自分のよさを自覚できるよう、QU検査の結果の分析・活用をより丁寧に行い、児童の実態を把握して個に応じたほめ方、ほめる場面の工夫をしていきたい。			
12	保護者に必要な情報はきちんと提供しており、安心・安全な学校づくりに努めている	97%	AAA	12	保護者に必要な情報が学校から提供されており、安心してお子さんを通わせることができる	94%	AA	12	保護者に必要な情報が学校から提供されており、安心してお子さんを通わせることができる	94%	AA	学校だより(月2回発行)、学年だより(月1回発行)、学校ホームページ(随時更新)、きずなネット等を活用して、保護者へ学校の教育活動の様子が伝わりよう情報発信を行った。その成果が現れ、保護者の評価は高い。今後は、これまで以上に開かれた学校づくりに尽力し、保護者や地域の理解と協力を得ながら学校運営を進めていきたい。			
調査人数 590名					調査人数 562名										

# 令和7年度 学校関係者評価(6人)

A=あてはまる B=おおむねあてはまる C=どちらかといえばあてはまらない D=あてはまらない  
※よくわからない……△

## 【地域の子もたちの様子を見て】

項 目	A	B	C	D	△
・子どもが笑顔で登校している。	6人	人	0人	0人	0人
・家庭や地域の方に元気よく自分からあいさつをしている。	5人	人	1人	0人	0人
・子どもの様子から、思いやりの気持ちが育っているように感じる。	6人	人	0人	0人	0人

## 【学校の様子を見て】

項 目	A	B	C	D	△
・HP、学校だより等で、学校での子どもの様子が分かってよい。	6人	0人	0人	0人	0人
・登下校時を含め、学校安全対策はしっかりされているように思う。	5人	1人	0人	0人	0人

## 【教職員の動きや様子を見て】

項 目	A	B	C	D	△
・子どもの良さや努力をよく見て、適切に支援しているように思う。	5人	0人	0人	0人	1人
・間違っことは厳しく指導している。	3人	1人	0人	0人	2人

・概ねアンケートの項目評価は高く、現場を見させてもらっても良好であると思います。

・地区のイベントに参加している子どもたちは明るく元気で、はきはきと返事をしてくれます。

・アンケート項目4「自分のよさについて」の評価が課題となりますが、その中でも親から見た子どもの評価の低さは、親子間の日頃のコミュニケーション不足によるものではないかと思ひます。

・挨拶は、よくしてくれます。

・年々、子どもたちの挨拶が元気で、してくれる子が増えていて、感心しています。

・体力向上は非常に大事なので、ランランランニングやチームジャンプ等のみんなであ楽しみながら行うことを増やしてほしい。それが協調性の向上や意識の高まりになり、家庭内での話し合いの増加にもつながると思ひます。